

国指定史跡は現在地に保存が評価か 旧東田川郡役所及び郡会議事堂

鶴岡市は、「旧東田川郡役所及び郡会議事堂の国指定史跡へ向けた文化庁文化審議会の答申について」、16日公表しました。

鶴岡市内の国指定史跡としては旧致道館、松ヶ岡開墾場、小国城跡に続く4件目の指定となります。

明治期の郡役所と郡会議事堂が、建築当時の場所に移築されずに現存しているのは全国的にも唯一と言われ、歴史的・学術的価値が高く評価されたものです。

移転し公園整備

昭和59年藤島庁舎新

「去る6月14日付け山形新聞に掲載されたが、私は、どのような理由で由緒ある現在地から移転しなければならぬか理解できない。現在地に残り周囲を公

鶴岡市議会では8年前、加藤鉦一議員も「県指定の有形文化財から国指定に格上げを諮れないか」と質問しています（平成26年9月5日一般質問）。

築当時は、「旧庁舎は玄関部分を除いて取り壊し、跡地を公園に整備する。旧議事堂は、いづれ新庁舎近くに移転して郷土資料館にする」という方針でした。その方針を変えさせたのが、元藤島町議会での今野良和氏の一般質問（昭和59年6月21日）でした。

今野良和氏の議会質問

移築が既定路線になっていた中で、現在地に残すという意見は議会で今野氏のみで、西田川郡役所のように移転されれば、今回の国指定史跡はなかったでしょう。

藤島町旧役場



跡地利用へ動き出す

町民公園に整備へ 議事堂は移転して保存

九月五日 藤島町合併三〇周年記念、役場新庁舎竣工記念式典。藤島町の新築移転に伴い、旧町の跡地利用が動き出した。旧町民公園跡地に、移転した議事堂の跡地利用が動き出した。町民公園に整備して保存する方針が示された。...

「藤島町 町村合併30周年記念誌」（1984（昭和59）年9月1日）から

村の四季

27

鈴木重雄（八色木）

徴兵検査②

徴兵検査は藤島小学校体操場に集められた。身体、体重はもちろん目耳鼻と内感である。検査官の前で氏名と年齢、職業を呼称する。

ギと葦で松明のような虫送りを2本作り、馬にまたがって、大きい方は川に流し、小さい方は田んぼの水口に差して虫送りの行事をした。

私は「鈴木重雄、農業、馬」と言った。農業でも馬を使っている人は「馬」と言わなければならぬ。

馬車で鶴岡や酒田方面に使いに行くこともあったが、帰りは手綱なしで迷わず家に帰る。戦争も激しさを増し、

これが終わると全員裸で一列縦隊に並んで、陰茎（オチンチン）の検査である。軍医が親指と中指で陰茎をチンとはじいて異常の有無を調べた。

中国や南方戦線に送るための教調訓練もあった。乗馬用の鞍を乗せて小学校の校庭に集まり、騎兵隊除隊の在郷軍人が指揮する。縦列、並列、後退、駆け足など月1回位の訓練を受けた。気性の荒い馬もいるので気を緩めることは出来ない。

軍馬徴用

私は就農2年目から馬を使うことになった。「馬使い」と言う。

年1回全頭隊列を組んで、浜中海水浴場に徒行訓練が楽しかった。人馬一体の海水浴で、

これは先輩の若勢が軍需工場か何かに転職したからである。馬は農作業にとって欠くことの出来ない動力であり、堆肥生産にも一役担っている。

浜中は遠浅なので良かった。しぶる馬を引きながら深瀬に向かう。泳ぎ出すと、左手を馬の肩近くに生えている「たてがみ」に、右手を手綱に持ち一緒に泳いだ。

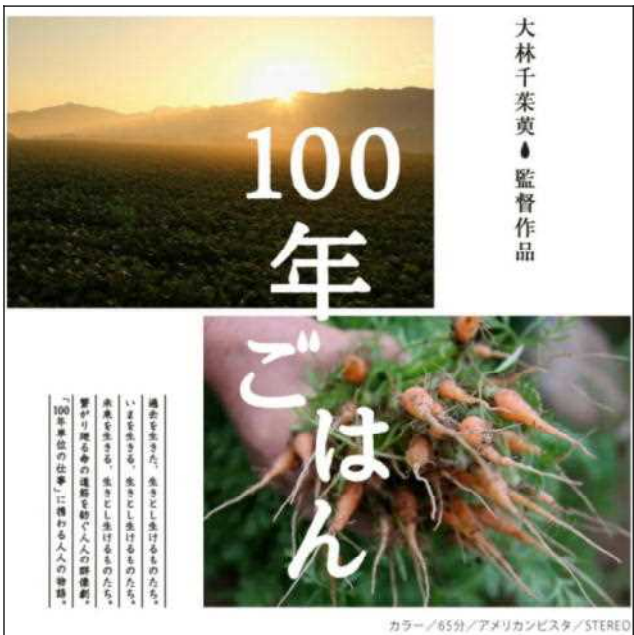
馬体も栗毛色の駄馬で農作業に適していた。私は馬が好きで、馬と一緒に寝てもよいと思うほどなので、馬もなついてくれた。

この愛馬が軍部に徴用されることになって、馬体検査を受けるため、鶴岡市泉町にある馬市場に行った。馬の背にトポトポと歩いて行ったことは忘れられない。

春作業で人も馬も疲れた頃に、早苗振の休みとなり、馬を連れて川原に遊ばせた。ヨモ

やがて通知が来て、藤島駅から何頭かの馬と一緒に、貨車に積まれて行った。青森県弘前市に騎兵隊、輜重隊があった。

白杵市の「100年ごはん」



大林千栄 監督作品

100年



カラー/65分/アメリカンビスタ/STEREO

大分県白杵市の『100年ごはん』上映会が20日、鶴岡市アートフォーラムで開かれました。

白杵市は2021年11月、鶴岡市に続いてユネスコ食文化創造都市の2例目として加盟が認定されました。

白杵市の有機農業のまちづくりを描くドキュメンタリー映画で、2014年に公開されました。

監督は亡き大林宣彦監督の長女・大林千栄

莫(おおばやし・ちぐみ)氏です。

「白杵市土づくりセンター」は2010年開設され、原材料の8

割を草木類、2割を豚糞とした「うすき夢堆肥」を製造しています。

先進地の藤島は

藤島地域は合併前の2003年に日本有機農業研究会の全国大会を開催し、04年にエコ堆肥センターを設置し、市町村では宮崎県綾町に続いて2例目となる農産物認証機関となり、全国の先進地でした。

しかし、合併後の行革で後退し、行革第II期(H24)では、一般の特別栽培認証を県の認証機関にゆだねるなど縮小されてきました。

ひと

村山俊太郎・ひで夫妻

青山 崇

故で天童の医師に通った。

その帰り天童の友人の家でラジオの敗戦の放送をきいた。

その夜俊太郎は「今度は父ちゃんの病気もよくなるよ、もう戦争やめたからな」といった。

わたしには、「治安維持法廃止・政治犯釈放か」とほほえみかけてくれた。

10月になると、山形新聞は、ひでを取材し「涙で語るひで夫人」の見出しで、私たちの迫害からの解放を楽しく語ることができた。

また恩赦で自由に身となり、天童小学校に復職していた俊太郎は、1年後の山形新聞に、

「あの日この日」として自分の8月15日を書いている。

予想していた終戦のざわめき。敗戦意識ののりこえて、「生きるのだ!」と床にうつぶし、涙をのんだことだった。神風もとうとうおとずれなかった。幾日も訓練した竹槍も役に立たなかった。そして何よりもホットしたのは人間爆弾の必要がなくなったことへの感情だった。

その日から1カ年、終戦後の現実のすばら



一体何を守るの

新聞・テレビ・ラジオと12月に入って以降、防衛費・防衛費と毎日がるるさい状態じゃないですか。防衛と言いつつながら一体何から何を守ろうとしているのか、ただ軍備を備えようというだけみたい。多分、ロシアがウクライナに手を出した、北朝鮮がミサイルをぶっ飛ばしている、中国が軍備を強化しているからと、危機を煽りたて、或いは、だから何かしろと、米国に言われたのか。その両方か。

▲今は、米国が戦争を始めた時、一緒に戦争できる法律が出来ている。例えば、台湾で何かがあれば、存立の危機と認めれば戦争ができるんだから、その準備か。それにしても俄かに騒然とさせたが、▲何をどうするかが分からない防衛費で、1

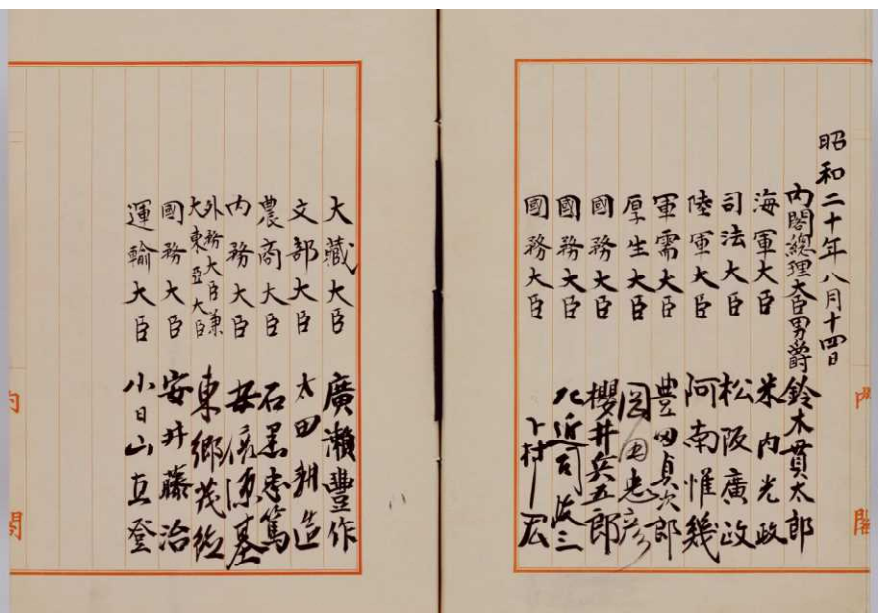
しい発展、かつての革命運動のまいた種子は、いかに発芽し、生き育ったであろうか。日本民主化のはげしい進行のなかで、教育民主化はどれほど進んだであろうか。

もつとも停滞したのは教育で、その最大の原因は教師であった。これを打ち破り、教育民主化を強力に推進するのは教員組合運動であり、全国的単一組織にすることこそ、現在の大きな仕事である。

兆円を何処から出す? と投げかけられた自民党議員はテンヤワンヤの状態がテレビに。閣僚からは、首を懸けての発言もありでは、首相の一言で困った事に。

▲もつと困るのが、俺達国民だ。現在の俺たちの暮らしから3兆円を絞り出し、新たに1兆円を絞り取ると騒いでいたんですヨ。それを首相は「今を生きる国民の責任だ」と言っただけです皆さん。米国から、戦闘機買え・トマホーク買えって言われている戦争の準備が、国民の責任だと。

▲隣の家に蔵が建つと腹が立つみたいいな事言わないで、話し合い・交流です。ソ連が今にも北海道に乗り込んでくると煽った頃以来、色々軍備を備えてきたが、何も無かった。こは自民党に投票した人も、大軍拡反対を大きな声で叫ぼう。なくみんな。(石川)



(全国務大臣署名の「終戦詔書」)